

主権者教育を行いました！

令和元年12月23日

現在、本校定時制34名の生徒のうち、15名が選挙権を持っています。



群馬県選挙管理委員会より選挙出前授業として小橋先生をお招きし、群馬県の投票率の実情を紹介していただくとともに、実際の選挙で使われているものと同じ機材を使って模擬投票を行いました。様々な世代の人々になりきって投票することによって、**自分たち若者とそれ以外の世代が望む公約の違いと、その実現の可能性が投票によって左右されることに気づくことができました。**

また、生徒同士でグループワークを行い、どのようにすれば自分たちの意見が政治に反映されるのかを真剣に話し合い、選挙に参加することの大切さを学ぶことができました。最後は小橋先生からの「**君たちの世代が存在しない人になるのか、注目される人になるのか、君たちの投票にかかっている**」との言葉で本日の講義を終えました。

